

令和5年度P R T Rデータの概要(島根県)について

－化学物質の排出量・移動量の集計結果－

令和7年3月12日

島根県環境生活部廃棄物対策課

化学物質による環境の保全上の支障を未然に防止するためには、定期的に化学物質の排出等の状況を把握し、化学物質を取り扱う事業者の自主的な化学物質の管理の改善を促進することが必要です。

このため、「特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律」（化学物質排出把握管理促進法）に基づき、化学物質排出移動量届出制度（いわゆる「P R T R制度」）が導入されました。

人の健康や生態系に有害なおそれがある等の性状を有する化学物質（第一種指定化学物質）について、平成14年度から、一定の要件（業種や当該化学物質の取扱量等）に該当する事業者は、環境中への排出量や廃棄物としての移動量を届け出ることになりました。あわせて、国では、届出の対象とならない他の排出源からの排出量を、想定される主要な排出源を対象に利用可能な知見に基づき推計しています。

また、令和3年10月に政令改正が行われ、第一種指定化学物質については462種類から515種類に見直し（うち、発がん性等が認められる特定第一種指定化学物質は15種類から23種類に見直し）されました（令和5年4月1日施行）。

国は、令和5年度中の全国の排出量・移動量等の集計結果を令和7年2月28日に公表しましたが、このうち島根県内の排出量・移動量等の概要を取りまとめたので公表します。

なお、届出排出量・移動量は、必ずしも全てが実測値に基づくものではなく、届出外排出量は、現時点で利用可能な信頼できる知見に基づき推計を行っているため、その精度には一定の限界があります。

また、この資料に記載している数値は小数点以下を四捨五入により端数処理しています。

なお、国の公表内容につきましては、以下のホームページを御覧ください。

環 境 省 制度の概要、公表内容、開示手続の方法等：

<https://www.env.go.jp/chemi/prtr/risk0.html>

経 済 産 業 省

https://www.meti.go.jp/policy/chemical_management/law/index.html

概要 1. 令和 5 年度の状況

島根県内の届出事業所数、事業所からの排出量・移動量、届出対象外の排出量（対象業種からの届出対象外の排出量、非対象業種からの排出量、家庭からの排出量、自動車などの移動体からの排出量）については、次のとおりです。

全国集計から見た島根県の状況

	全国計	島根県	全国に占める割合	都道府県別順位
届出件数（件）	32,502	250	0.77%	43
届出排出量（kg/年）	136,876,959	1,613,535	1.18%	30
届出移動量（kg/年）	265,788,633	1,438,022	0.54%	32
届出排出量と移動量の合計（kg/年）	402,665,592	3,051,556	0.76%	33
届出外排出量（kg/年）	202,268,308	1,503,267	0.74%	46
届出排出量と届出外排出量の合計（kg/年）	339,145,267	3,116,801	0.92%	40

（参考）ダイオキシン類については重量(kg)ではなく毒性等量(mg-TEQ)による把握のため、上記の集計結果には含まない。

ダイオキシン類の届出排出量と 届出外排出量の合計（mg-TEQ/年）	219,081	681	0.31%
---------------------------------------	---------	-----	-------

概要 2. 令和 4 年度との比較

令和 4 年度データと令和 5 年度データを比較した結果は以下のとおりです。

○届出のあった化学物質の種類数

令和 4 年度は 79 種類、令和 5 年度は 96 種類であり、増加しました。

○届出のあった事業所数比較

令和 4 年度は 250、令和 5 年度は 250 であり、増減なしでした。

○届出排出量・移動量比較

令和 5 年度の届出排出量は、前年度比で、全体として 4.7%（72.2 トン）増加となりました。

その内訳は、大気への排出が 4.2%（63.1 トン）増加、公共用水域への排出が 20.8%（9.1 トン）増加となっています。

また、令和 5 年度の届出移動量は、前年度比で、全体として 0.3%（4.2 トン）増加しました。これは、主として廃棄物としての事業所外への移動の増加によるものです。

この結果、届出排出量・移動量の合計では 2.6%（76.4 トン）増加しました。

1. 排出量・移動量の届出状況

令和5年度の排出量・移動量について、島根県では、23業種にわたる250の事業所から届出がありました。島根県の業種別届出状況は以下のとおりです。

業種別の届出状況（集計対象：R5年度）

（単位：事業所）

業種	届出数	業種	届出数
		金属鉱業	
		原油・天然ガス鉱業	
製造業		食料品製造業	
		飲料・たばこ・飼料製造業	
		酒類製造業	
		たばこ製造業	
		繊維工業	
		衣服・その他の繊維製品製造業	
		木材・木製品製造業	
		家具・装備品製造業	
		パルプ・紙・紙加工品製造業	2
		出版・印刷・同関連産業	
		化学工業	5
		塩製造業	
		医薬品製造業	
		農薬製造業	
		石油製品・石炭製品製造業	10
		プラスチック製品製造業	6
		ゴム製品製造業	2
		なめし革・同製品・毛皮製造業	
		窯業・土石製品製造業	4
		鉄鋼業	7
		非鉄金属製造業	1
		金属製品製造業	5
		一般機械器具製造業	8
	電気機械器具製造業	6	
	電子応用装置製造業		
	電気計測器製造業		
	輸送用機械器具製造業	11	
		鉄道車両・同部分品製造業	
		船舶製造・修理業、船用機関製造業	1
		精密機械器具製造業	
		医療用機械器具・医療用品製造業	1
		武器製造業	
		その他の製造業	1
		電気業	4
		ガス業	
		熱供給業	
		下水道業	39
		鉄道業	
		倉庫業	
		石油卸売業	2
		鉄スクラップ卸売業	
		自動車卸売業	
		燃料小売業	109
		洗濯業	1
		写真業	
		自動車整備業	
		機械修理業	
		商品検査業	
		計量証明業	
		一般廃棄物処理業（ごみ処分業に限る。）	20
		産業廃棄物処分業	3
		特別管理産業廃棄物処分業	
		医療業	
		高等教育機関	
		自然科学研究所	2
		合計	250

2. 集計結果の概要

(1) 届出排出量・移動量

① 全事業所及び全物質の届出排出量・移動量

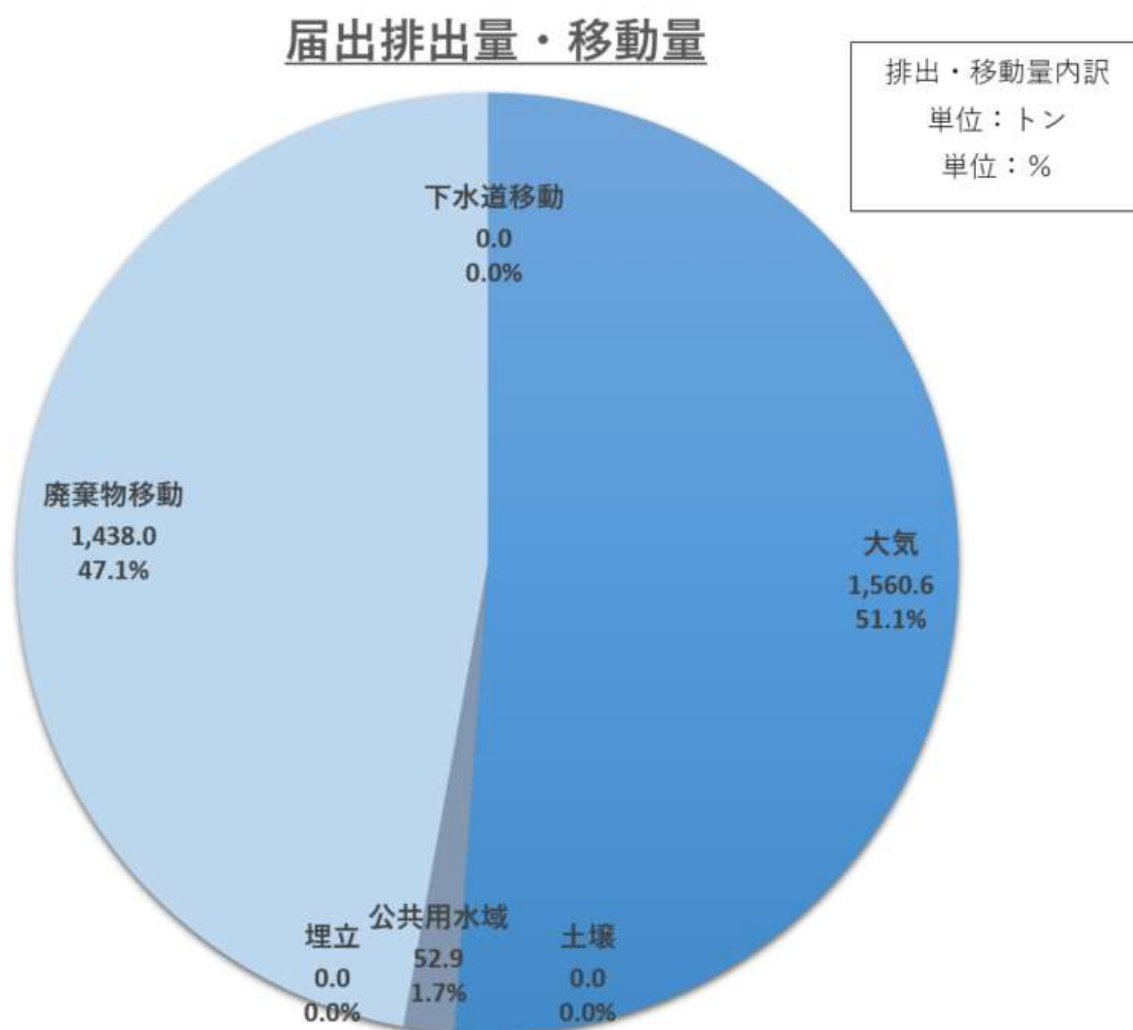
令和5年度の届出排出量及び移動量の合計 3,052 トンの内訳は次のとおりでした。

環境への排出量(1,614 トン、52.9%)の内訳

- ・ 大気への排出
- ・ 公共用水域への排出

事業所外への移動量 (1,438 トン、47.1%) の内訳

- ・ 廃棄物としての移動
- ・ 下水道への移動



② 全事業所の届出排出量及び移動量の合計の多い物質

令和5年度の届出排出量及び移動量の上位10物質の合計は2,683トンで、届出排出量及び移動量の総量3,052トンの87.9%に当たります。

上位5物質は、

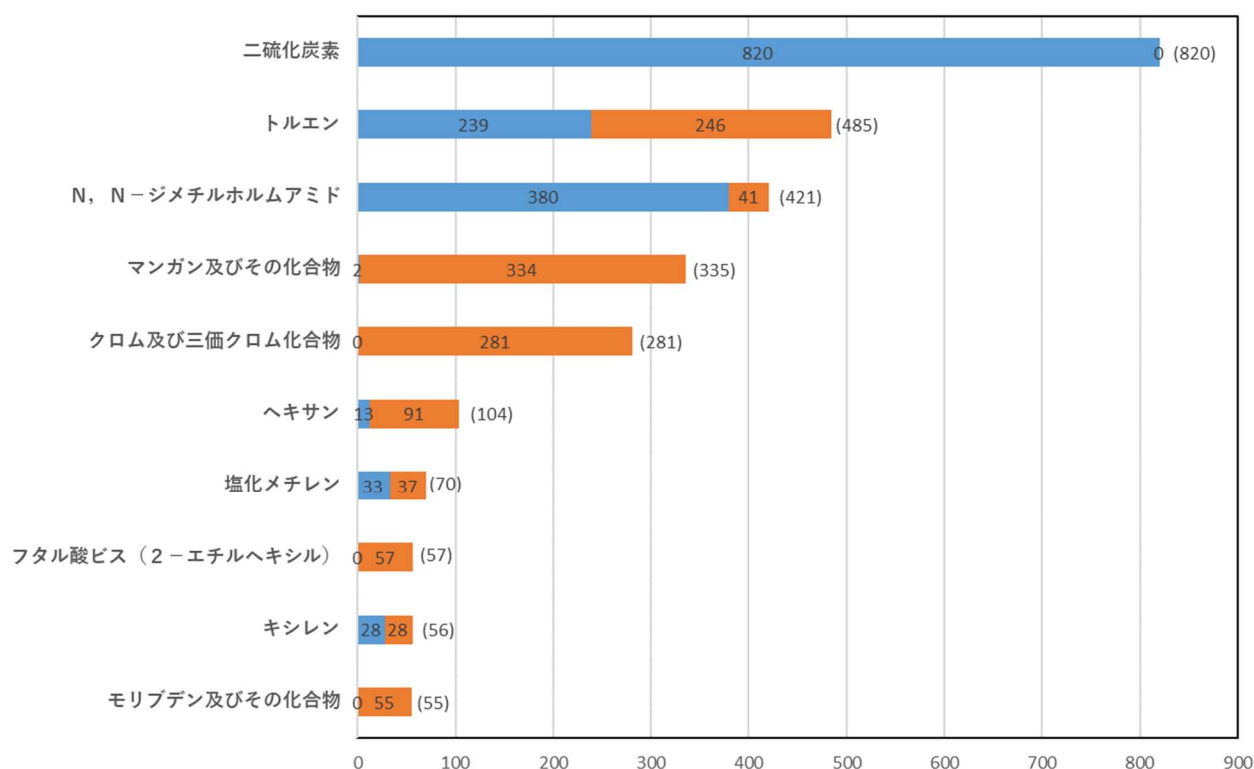
- ① 二硫化炭素（合成原料や溶剤として幅広く用いられる）
- ② トルエン（合成原料や溶剤として幅広く用いられる）
- ③ N，N－ジメチルホルムアミド（溶剤・試薬などに用いられる）
- ④ マンガン及びその化合物（鉄鋼製品の添加剤等として用いられる）
- ⑤ クロム及び三価クロム化合物（特殊鋼等の原料やメッキとして用いられる）

の順となっています。

届出排出量・移動量上位10物質とその量

単位：トン/年

()内は排出・移動量の合計



③ 環境への届出排出量

環境への排出量の上位 10 物質の合計は 1,577 トンで、総量 1,614 トンの 97.8%に当たります。

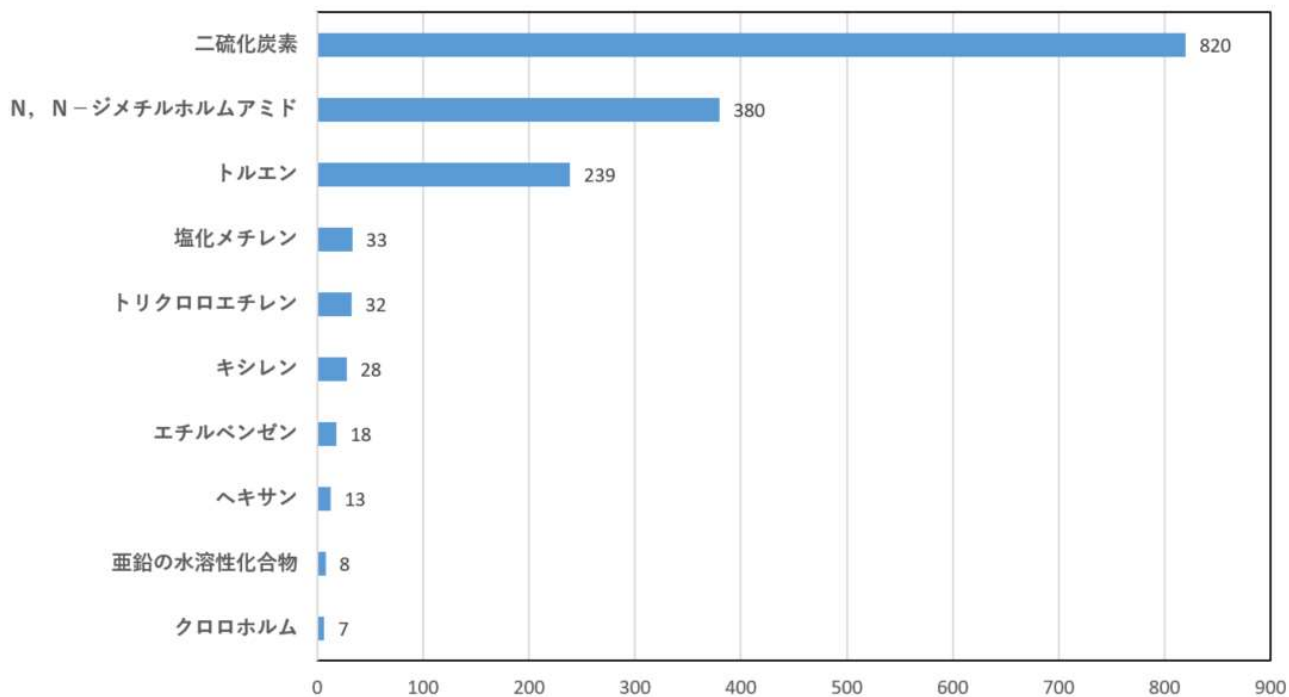
上位 5 物質は、

- ① 二硫化炭素（合成原料や溶剤などに用いられる）
- ② N, N-ジメチルホルムアミド（溶剤・試薬などに用いられる）
- ③ トルエン（合成原料や溶剤として幅広く用いられる）
- ④ 塩化メチレン（溶媒や金属機械の洗浄剤として用いられる）
- ⑤ トリクロロエチレン（合成原料及び機械部品や電子部品の脱脂洗浄剤などに用いられる）

の順となっています。

単位：トン/年

環境への排出量上位10物質とその排出量



④ 業種別の届出排出量・移動量

届出のあった製造業 15 業種の排出量・移動量の合計は 3,017 トンで、届出のあった全 23 業種（製造業 15 業種、非製造業 8 業種）の排出量・移動量全体（3,052 トン）の 98.9%を占めます。

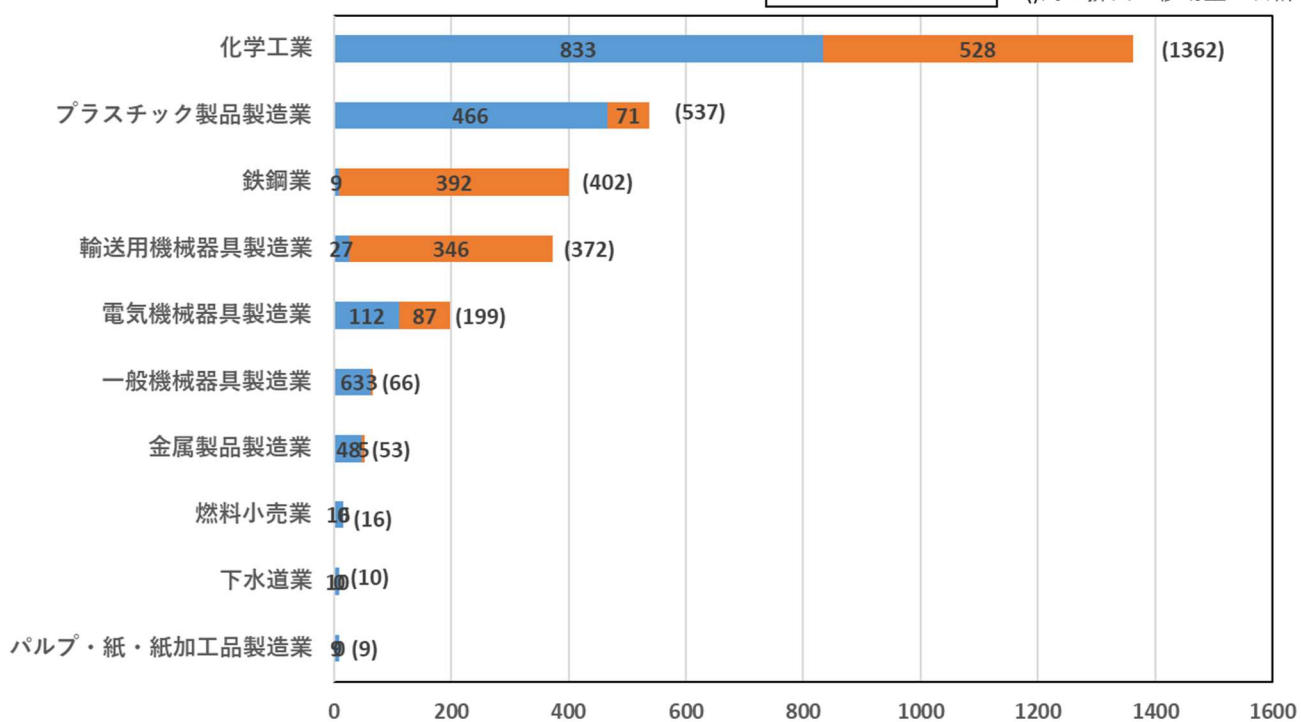
また、排出量・移動量の上位 10 業種の合計は 3,027 トンで、全体の 99.2%を占めます。

届出排出量・移動量上位10業種とその量

単位：トン/年

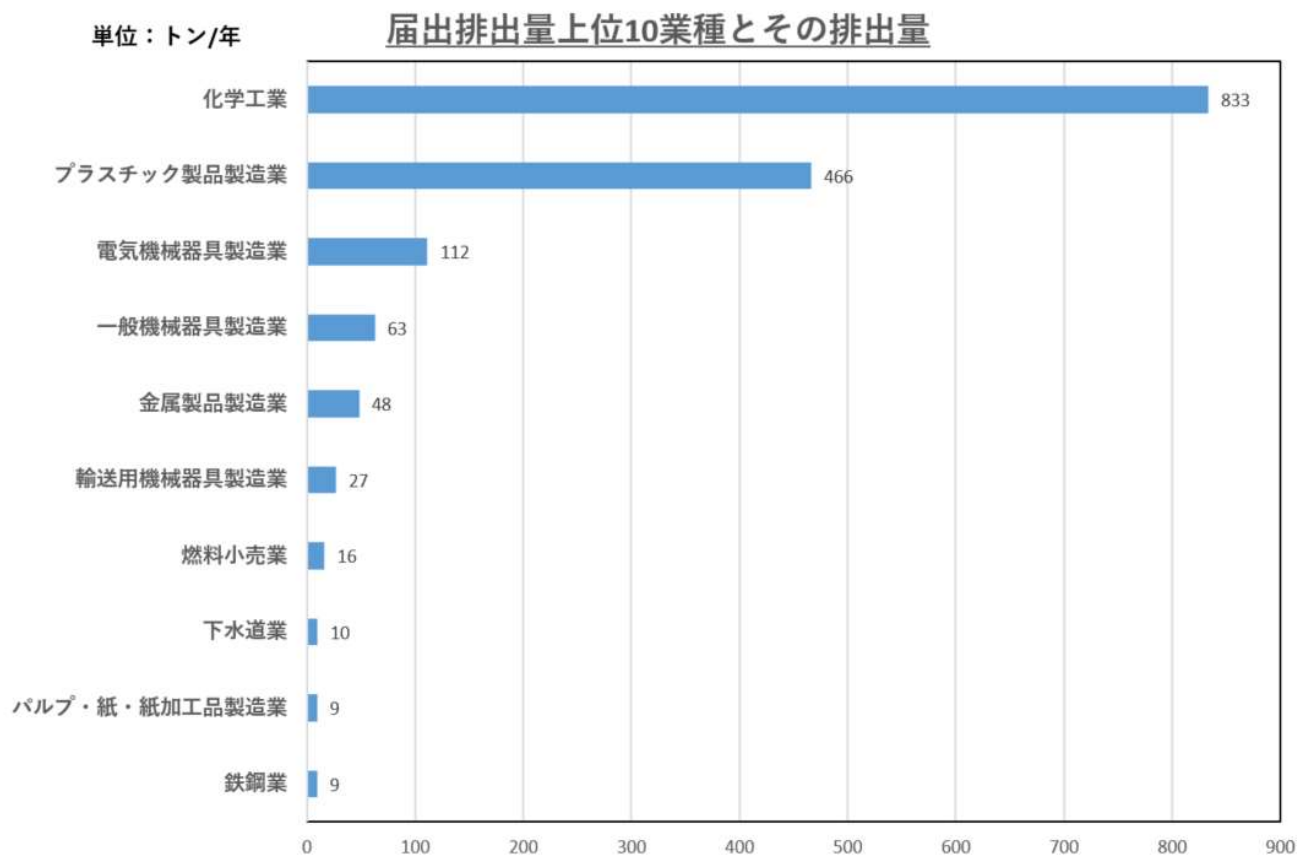
■ 排出量 ■ 移動量

()内は排出・移動量の合計



⑤ 業種別の届出排出量

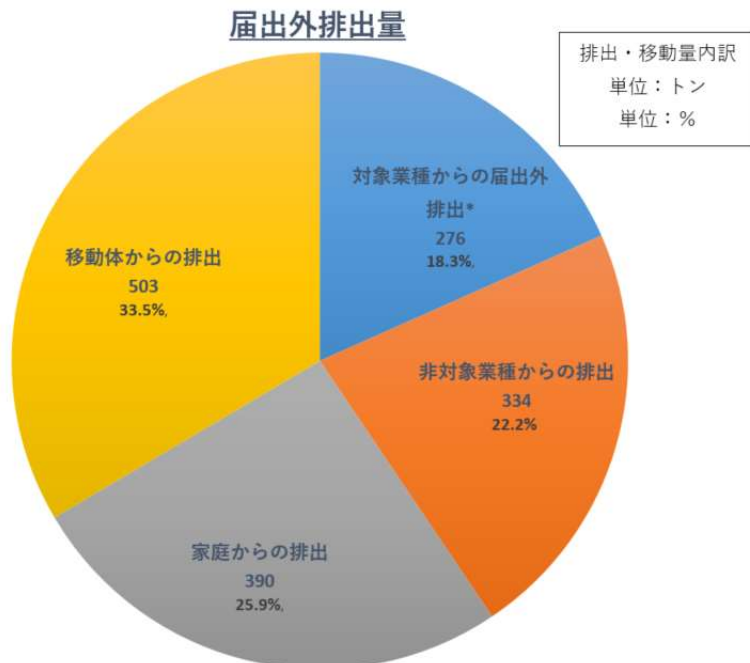
届出のあった製造業 15 業種の排出量の合計は 1,580 トンで、届出のあった全 23 業種（製造業 15 業種、非製造業 8 業種）の排出量全体（1,614 トン）の 97.9%を占めます。
また、排出量の上位 10 業種の合計は 1,594 トンで、全体の 98.8%を占めます。



(2) 届出外排出量

① 全物質の届出外排出量

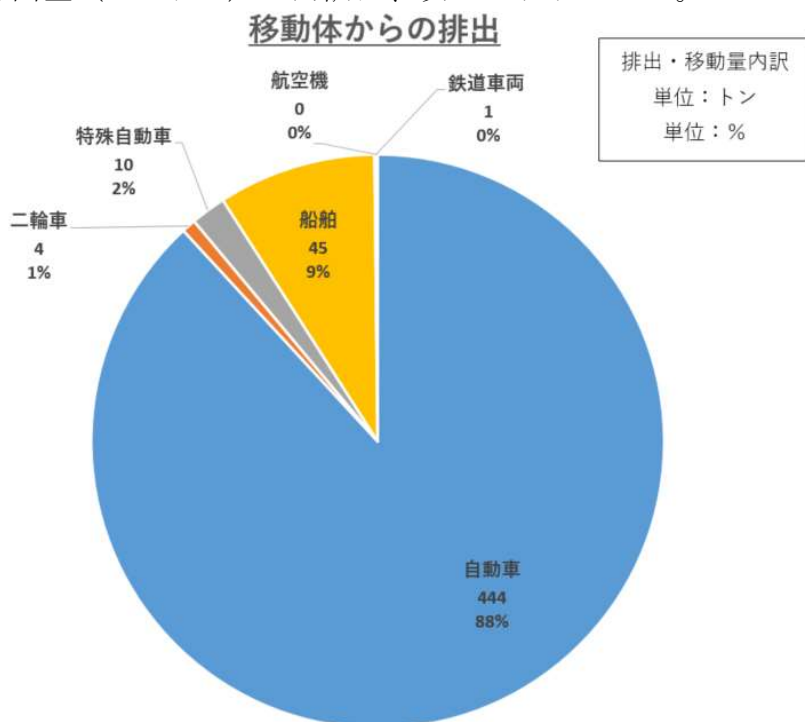
経済産業省及び環境省が推計を行った、令和5年度の島根県の届出外排出量の合計1,503トンの内訳は次のとおりでした。



*対象業種に属する事業を営む事業者からの排出量であるが、従業員数、取扱量その他の要件を満たさないため届出対象とならないもの。

② 移動体からの届出外排出量

移動体からの排出量（503トン）の内訳は、次のとおりでした。



③ 届出外排出量の多い物質

届出外排出量の上位 10 物質の合計は 1,118 トンで、全体 (1,503 トン) の 74.3% に当たります。

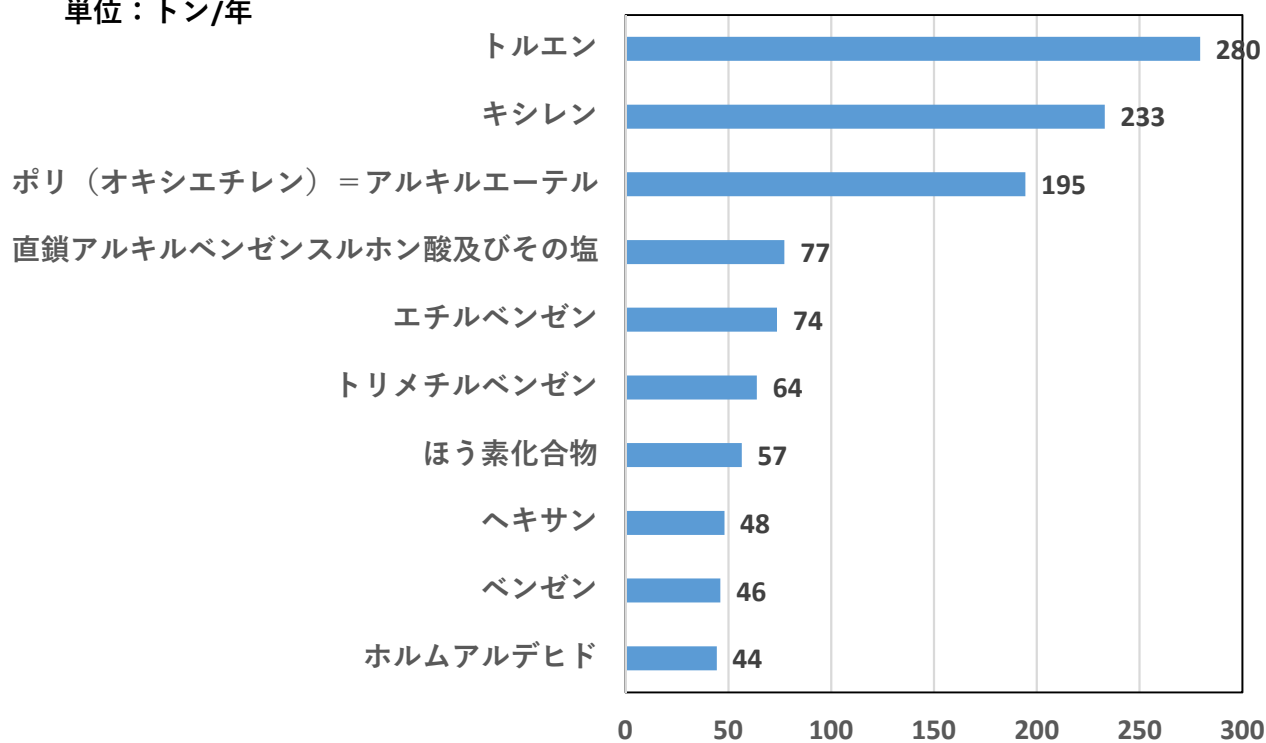
届出外排出量の多い上位 5 物質は、

- ① トルエン
(溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる)
- ② キシレン
(溶剤・合成原料に用いられる他、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる)
- ③ ポリ (オキシエチレン) = アルキルエーテル
(洗剤・化粧品などに用いられる)
- ④ 直鎖アルキルベンゼンスルホン酸及びその塩
(洗剤・ゴム/プラスチック製品に用いられる)
- ⑤ エチルベンゼン
(溶剤・合成原料などに用いられる)

の順となっています。

届出外排出量の上位10物質とその排出量

単位：トン/年



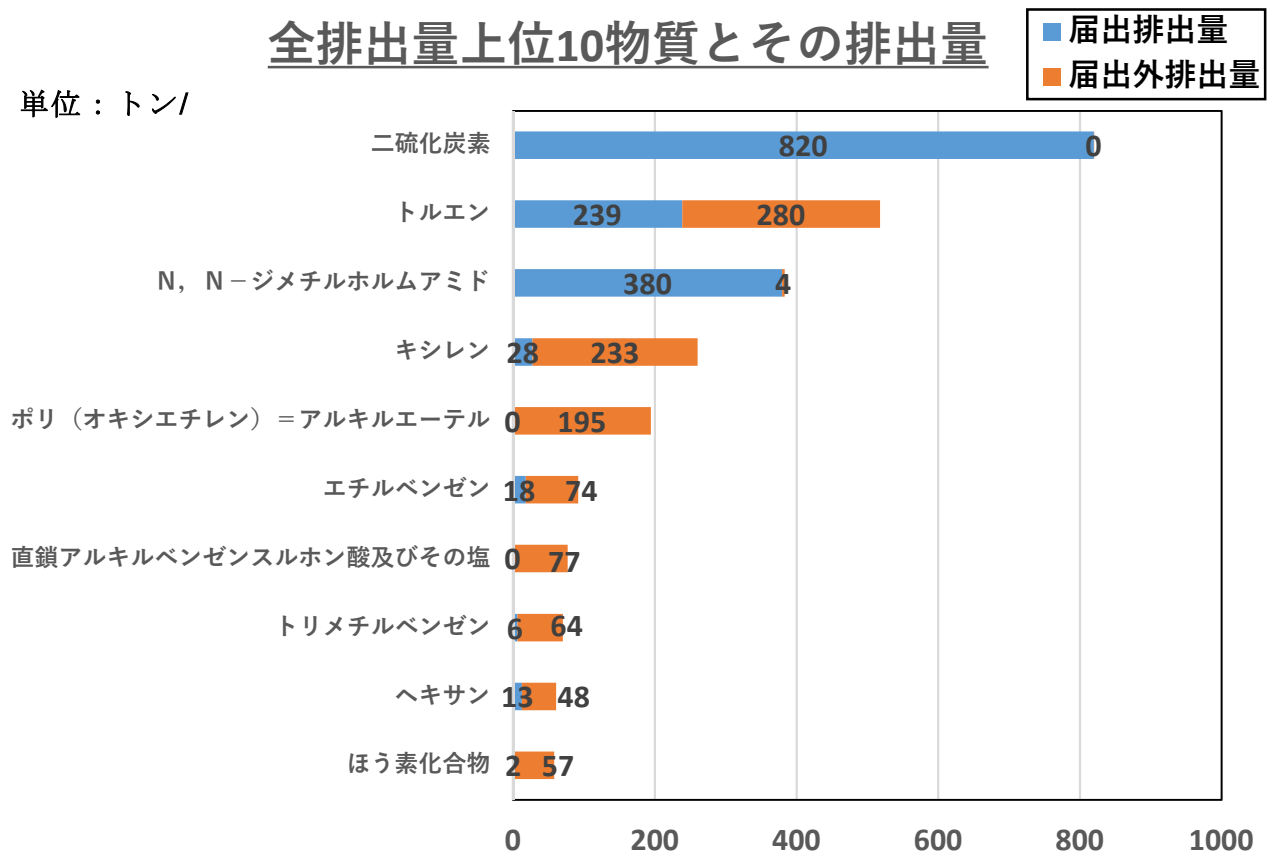
(3) 届出排出量及び届出外排出量の合計

届出排出量（1,614トン）及び届出外排出量（1,503トン）を合計した全排出量（3,117トン）の物質別の内訳では、上位5物質は、

- ① 二硫化炭素（合成原料や溶剤などに用いられる）
 - ② トルエン
（溶剤・合成原料に用いられるほか、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる）
 - ③ N, N-ジメチルホルムアミド（溶剤・試薬などに用いられる）
 - ④ キシレン
（溶剤・合成原料に用いられるほか、自動車などの排出ガス、接着剤・塗料等に含まれる）
 - ⑤ ポリ（オキシエチレン）＝アルキルエーテル（洗浄剤・化粧品などに用いられる）
- の順となっています。

全排出量上位10物質とその排出量

単位：トン/



(4) 特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量

人に対して発がん性等のある特定第一種指定化学物質は、515 種類の第一種指定化学物質のうち、23 物質ありますが、島根県内では 12 物質について届出があり、ダイオキシン類を除く 11 物質の届出排出量・移動量の合計は 77 トンでした（全国の合計の 18,459 トンに対し 0.4%）。

上位 3 物質は、

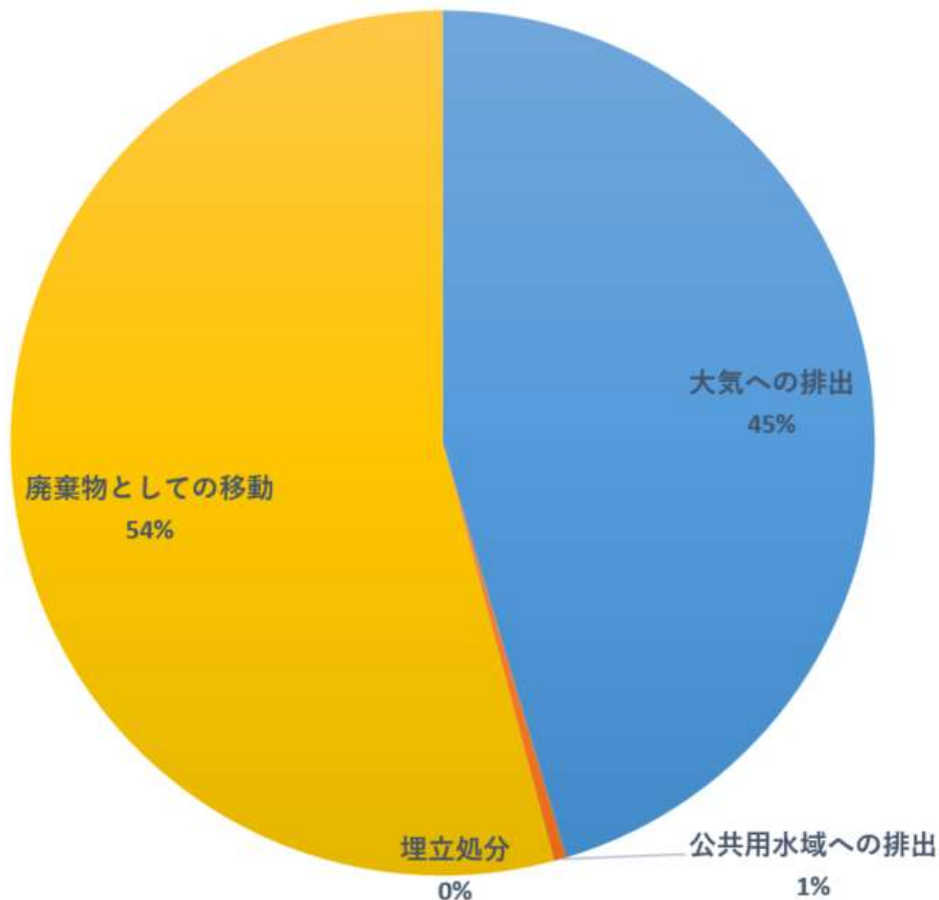
- ① ニッケル化合物 : 37 トン
- ② トリクロロエチレン : 37 トン
- ③ エチレンオキシド : 1.8 トン

の順となっています。

また、ダイオキシン類の届出排出量・移動量の合計は 11,231mg-TEQ でした（全国の合計の 1,477,126mg-TEQ に対して 0.76%）。

また、特定第一種指定化学物質の届出排出量・移動量の合計に対する排出先割合は、次のとおりとなっています。

特定第一種指定化学物質の排出先



(5) 市町村別 届出排出量・移動量

県内各市町村の届出排出量・移動量の集計結果は以下のとおりです。

各市町村の集計結果

(単位：kg)

市町村	届出数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量 ・移動量計
松江市	63	62782	25834	88616
浜田市	20	16820	3812	20632
出雲市	51	146227	664530	810757
益田市	20	882731	11440	894171
大田市	14	415211	58754	473965
安来市	16	22447	383837	406284
江津市	12	26269	30	26299
雲南市	13	6815	1830	8646
奥出雲町	5	31788	834	32621
飯南町	2	92	0	92
川本町	3	90	0	90
美郷町	2	18	0	18
邑南町	9	319	420	739
津和野町	3	87	0	87
吉賀町	3	263	286700	286963
海士町	2	0	0	0
西ノ島町	4	73	0	73
知夫村	0	0	0	0
隠岐の島町	8	1502	0	1502
合計	250	1,613,534	1,438,021	3,051,555

ダイオキシン類の集計結果

(単位：mg-TEQ)

市町村	届出数 (件)	届出排出量	届出移動量	届出排出量 ・移動量計
松江市	12	10	3,380	3,390
浜田市	1	14	120	134
出雲市	4	1	7,000	7,001
益田市	0	0	0	0
大田市	0	0	0	0
安来市	4	9	0	9
江津市	2	1	310	311
雲南市	1	0	0	0
奥出雲町	0	0	0	0
飯南町	0	0	0	0
川本町	1	164	0	164
美郷町	0	0	0	0
邑南町	0	0	0	0
津和野町	0	0	0	0
吉賀町	0	0	0	0
海士町	1	0	0	0
西ノ島町	1	110	0	110
知夫村	0	0	0	0
隠岐の島町	1	110	1	111
合計	28	419	10,811	11,230

(6) 届出排出量・移動量の経年変化

島根県内の届出排出量・移動量の経年変化は以下のとおりです。

届出排出量・移動量の経年変化

